

提案団体名：株式会社NTTデータ

○提案内容

| <p>(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙3の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください</p> | |
|---|-------|
| 技術の概要・実績等 | 技術の分野 |
| <p>NTTデータ(防災ソリューション担当)では、携帯電話網をWAN回線として利用する情報伝達システム(減災コミュニケーションシステム)を開発しております。</p> <p>本システムでは屋外用防災スピーカシステムを提供しておりますが、これにLPWA(LoraPriave)の通信アンテナ、モジュール並びにプログラマブルCPUを内蔵することで単なるスピーカシステムからIoTゲートウェイ機能を内蔵したシステムに拡充し、防災スピーカ音達エリア形成と同時にLPWAサービスエリアを形成するソリューションとして提供しております。</p> <p>この技術により、情報伝達(同報情報の提供)用途に加え、センシング網としても活用できることから、LPWAモジュールを内蔵したデバイスからの情報収集を可能としております。</p> | (1) |
| <p>(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ ※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください</p> | |
| 解決する課題のイメージ | 課題の分類 |
| <p>構築されるLPWA網を用いて以下のような課題解決を考えております。</p> <p>■情報収集に関する課題(センシングデバイス配備の高密度化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲリラ豪雨等大雨発生時などの冠水情報の収集において、冠水センサ等をきめ細かく配備することで、水位などを決め細かく情報収集することを可能とする ・収集された情報は自治体へ速やかに提供することで、冠水エリアに対する自動車等のう回路情報を提供する ・このほか本技術については水道検針等にも応用することで、より省力化に向けたスマート化を促進する <p>■見守り・徘徊等に関する課題(安心安全)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GPSを内蔵した見守り端末を要介護者に持たせることで、行方不明や危険エリアへ近づいた際に支援者に速やかに通知を行うことで支援を行う。 <p>■危機管理情報に関する課題(より多くの手段での情報通知)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話などを常時持参している住民には災害時にはエリアメールなどで通知が可能であるが、持参していない子供たちなど、等すべての住民に通知が可能ではないことから、街中に配備された自動販売機などに対して文字通知を行い、災害情報を提供することでより多くの住民に情報が通知されるように配慮する。 | (ウ) |
| <p>(3) その他</p> | |

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

| 部局名 | 担当者 | 連絡先(電話) | 連絡先(メール) |
|---|------|---------------|--|
| 社会基盤ソリューション事業本部 デジタルコミュニティ事業部 防災ソリューション担当 | 山口智孝 | 050-5545-1933 | yamaguchitma@nttdata.co.jp |